



会社名 株式会社 電業社機械製作所
代表者 代表取締役社長 柳瀬 宜浩
コード番号 6365 東証第二部
問合せ先 取締役上席常務執行役員
管理本部長 山本 昇
電話 (055) 975-8221

第4次中期経営計画について

当社はこのたび、「第4次中期経営計画」（2011年度～2013年度の3ヶ年計画）を策定しましたので、下記のとおりお知らせします。

第4次中期経営計画は、“Worldwide company”をコンセプトに、これまで以上に海外への積極展開を行います。

記

1. 第4次中期経営計画による達成ビジョン

- (1) 海外市場向け受注を2010年度実績に対し倍増させる。
- (2) 為替対策として、商品の一部で設計、調達及び生産を海外に移転する。
- (3) 世界市場で最高の評価を得る商品と顧客数を現状比で倍増させる。
- (4) 社員のモチベーション向上の取組により、未体験分野に積極的に挑戦する人材と企業風土を確立する。
- (5) 研究開発分野を強化し、世界の競合企業に対し技術的優位を築く。

2. 経営数値目標

目標とする連結経営数値目標は下記のとおりです。

(金額単位:億円)

	2010年度 (実績)	2011年度 (予算)	2012年度 (目標)	2013年度 (目標)
受注高	154	210	229	244
売上高	188	176	219	237
営業利益	9.0	1.0	8.1	10.2
営業利益率	4.8%	0.5%	3.6%	4.3%
経常利益	8.8	1.3	9.0	10.8
当期純利益	4.4	0.2	4.9	6.1
1株当たり 当期純利益	97円	4円	108円	134円

3. 経営戦略

ビジョンおよび経営数値目標を達成するための戦略は以下のとおりです。

- (1) 官需市場に対する企業総合力の体制を強化する。
- (2) 市場別最適商品の開発により、世界市場での競争力を強化する。
- (3) 社員のモチベーション向上の取組などを通じて、多様な経験を積み、世界に通用する人材を育成する。
- (4) M&A等により、海外生産拠点を開発し確保する。
- (5) 海外営業拠点及び海外メンテナンス拠点の充実と拡大を図る。
- (6) CSR経営を推進し、企業の社会的責任を果たす。

以上

上記経営目標は、本資料作成時点において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績はその後の様々な情勢の変化により本経営目標値と異なる可能性があります。